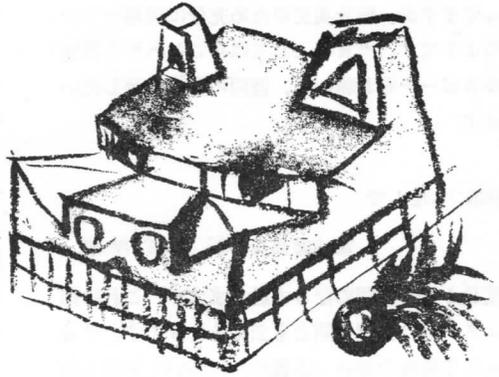


会報

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

II 月



松田美恵さんの絵

第 388 回 例 会 1967.1.24 (火) 小雪

例 会 場 鶴 岡 市 本 町 二 丁 目 ひ さ ご や (2) 0707・2838 番

事 務 所 鶴 岡 市 馬 場 町 十 日 町 口 商 工 会 議 所 内 (2) 5775 番

BETTER WORLD THROUGH ROTARY

(ロータリーでより良き世界を)

出席報告

本日の出席 会 員 数 57名
出 席 数 44名
出 席 率 77.19%

前回の出席 前回出席率 75.44%
修正出席数 51名
確定出席率 89.47%

欠 席 者 荒明君、林君、八丁目君、五十嵐(一)君
海東君、嶺岸君、三井(徹)君、大野君、
斎藤(信)君、佐藤(仁)君、佐藤(昇)君、
津田君、辻君

メッセージ

安藤君、斎藤(栄)君、金井君、菅原君、
男網君、高橋君、大野君—鶴岡西 RC
佐藤(伊)君—東京銀座 RC

ヒント

本間徳多朗君—新潟東 RC
栗本敏直君—鶴岡西 RC

ソング

奉仕の理想 リーダー 三井(健)君

司 会

会長 早坂源四郎君

連絡事項

◆ 会長報告

1. 国際 RI より国際ロータリー理事の選出方法につき投票の様連絡ありました。その方法は ①郵便投票による方法 ②国際大会でクラブの選挙人が投票する方法 ③指名委員会の指名による方法となっております。従来アジア地域は②の方法をとって参りましたがこの方法は我が国としては支障あることが発見され、実は昨年(1966)の 352 地区大会に於ても①の方法をとる事を決議されたわけです。その結果を RI にお願いし今回の投票になったものと思われます。当 RC としては地区大会の決議に従って①の方法をとりたいと思いますので各位の御賛同をお願いします…… 拍手
2. 当 RC の役員選出方法についても逐次準備しなければなりませんので次の例会にでも申し上げ度いと思えます。
3. 鶴岡インターアクトクラブ設立につき先日申し上げた通りですが、その後委員会を開き協議の結果、鶴岡西高校は鶴岡西 RC の地域内でもありますので西クラブとの共同スポンサーにする事に決め、西クラブの諒承も得ました。委員には栗本会長、桜井(清)、桜井(光)の 3 君にお願いすることに決定しましたので報告します。
4. 1 月 22 日～1 月 28 日迄の 1 週間は国際 RI 雑誌週間になって居ります。RI から『雑誌ロータリアン誌が如何によりよき世界を作るために貢献しているか』というテーマで各 RC で行事をやる様いって来て居ります。当 RC でもこのロータリアン誌(英文)を約 10

名程とてますが、何分英文のため充分に理解するのが困難のようです。当RCとしては今ここれから雑誌委員長のスーピーチをお願いし、週間の行事と致したいと存じます。

◆ 雑誌週間にちなんで

雑誌委員長 石井貞吉君

今、丁度RI雑誌週間になって居りますが、これは国際ロータリアン誌の強調週間とも云えるそうです。今日は私の知ってる範囲の雑誌（広義の）についてお話したいと思います。

『雑誌』の文字を見ますと先づ『雑』ですが辞典には純粹でないことで色々な混り気のあることとあり、余り良い方には使われていない様です。例えば雑音、雑役、雑貨、雑感、混雑、雑談、雑事、雑費、雑念、雑務、雑用、雑種、等数多くあります。

次に『誌』ですがこれはしるすこととあり、日誌、誌友、史誌、名誌、簿誌等あります。余り系統だてないで書き集めたのが雑誌のようです。

雑誌の中には一般の意見、知識、娯楽的読物、文学的又は美術の作品掲載物、定期刊行の雑誌等があり、本屋さんに行くと書籍に対しての雑誌として分類されているようです。

この雑誌の歴史は慶応3年（100年前）に『西洋雑誌』が出たのが雑誌の起りで我が国で一般に雑として売り出されたのが明治7年が最初と云われて居ります。

現在市販されている雑誌の数は一般的なもの2,437種その他同人雑誌1,289種、官公庁発行のもの1,210種、研究や趣味に類するもの1,916種（ロータリーの友はこの種）業種刊行物1,302種、そのほかのもの全部いれますと日本では9,775種あるそうです。

雑誌と云うのは買って全部読むというようなものではなく、自分の好きなところをひろい読みするのが通例ではないかと思ひます。

ロータリーの友1月号は第15巻第1号で、本年で15年月になるわけですが。内容には趣味の記事も相当あり又、各RCの活躍状況、或は病気のことについても国立ガンセンターや大阪府立成人病センターの先生方がそれぞれ専門的な立場から書かれている様です。

この点必要に応じて撰択して読まれたならばと思っております。ロータリアン誌（英文）も必要に応じ翻訳し掲載して居る様です。

ロータリーの友1966年11月号（談話室）の中にアンケートとして次の項目がありました。①あなたは友を読みますか。②特に関心を持った記事。③読んでいない、でも時々読んでいます。（その理由）④友をロータリーの例会に資料として利用していますか。⑤友の閲読を自己以外の人に奨めたことがありますか。⑥友の編集、利用

等の御意見。以上でその答は④が一番多く、その理由として記事に興味を持ってないとありました。皆さんは如何でしょうか？折角発行しているのです、なるべく多くの記事を読むようにして戴きたいと思ひます。

国際ロータリアン誌は1965年で42,477部発行され、その内アメリカで333,726部、日本では12,897部閲読され、世界で第4位の様です。その他ロータリーの友に類するものが約20種あり、ロータリーの友は36,400部発行され、会員は毎年5千万円も負担されているのですから充分活用されたいものです。

◆ 幹事報告 幹事 笹原桂一君

RI加盟認証状伝達式

関RC（岐阜県）4月9日 関市民会館

会報到着 鹿児島西RC

◆ 献立

刺身一大魚 焼物一鱈、にら

みそ汁—もやし豆、油揚

(選脩委員)

い花 一河 佐藤 池田 新藤、張

三井 賢治 小池